

杉劇

アート de にこにこ プロジェクト

2022 レポート

障がいのある人もない人もみんなに参加して笑顔になろう！

プログラムⅠ

創造
プロジェクト

ART



LIVE



プログラムⅡ

地元発掘映像交流
プロジェクト

MOVIE



プログラムⅢ

アート体験
プロジェクト

RODOKU



プログラムⅣ

いっしょに歌おう
プロジェクト

GAGAKU



UTA



SUGIGEKI ART de NIKONIKO PROJECT
2022 REPORT

横浜市磯子区民文化センター

杉田劇場

(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団/特定非営利活動法人チーム杉劇
有限会社アイコニクス/株式会社ニックスサービス共同事業体)

助成：一般財団法人 地域創造

協賛：株式会社ヤマミュージックリテイリング横浜店
(杉劇にこにこ見本市/杉劇にこにこ冬まつりライブ/杉劇☆歌劇団本公演)

創造プロジェクト

美術・音楽・演劇のそれぞれのジャンルで、障がいのあるアーティストや参加者と、
 地元の若手アーティストたちが、いっしょに創っていくプロジェクト。
 みんなで楽しさと感動を分かち合おう！

【美術系プロジェクト】

杉劇にここ見本市「カラフルワールド」

実施日：2023年2月3日～5日
 参加団体：磯子区青少年の地域活動拠点 イソカツ、よこはま南部ユースプラザ、
 ドリームエナジープロジェクト、スクランブル・ダンスプロジェクト
 入場者：211名

障がいのある人のアート活動や、地域の居場所づくり活動に取り組むグループの
 作品展示と活動の紹介。絵や書道のアート作品、舞台衣装やTシャツなどを展示。
 カラフルで力強い世界をお楽しみいただきました。



©squash yokohama japan (KIMURA Keichi)

杉劇にここ見本市番外編

「麻美フィンランドチャレンジ出発式」

実施日：2023年2月26日
 出展：塚田麻美(画家)
 入場者：55名

障がいがありながらも活躍する画家の塚田麻美さん。昨年「杉劇にここ見本市」に参加していただきました。今年はフィンランドでの展覧会が決まり、渡航へ向けて展示とトークイベントを行いました。



©squash yokohama japan (KIMURA Keichi)

【音楽・ダンス系プロジェクト】

杉劇にここ 冬まつりライブ2023

開催日：2023年2月5日
 出演：杉劇☆歌劇団、米良美一(声楽家)+杉劇にここ
 合唱団(赤い靴ジュニアコーラス+)、戸松美貴
 博(肉態表現家)+ドリームエナジープロジェクト、
 松岡 大(舞踏家)+スクランブル・ダンスプロジェ
 クト、「P”otters(野村琴音&オオモリヨウヘイ)
 入場者：226名

第1部は「杉劇☆歌劇団」によるパフォーマンスでの開幕に引き続き、声楽家の米良美一さんと「杉劇にここ合唱団」による共演が舞台に花を添えました。

第2部はロンドンに滞在中の戸松美貴博さんと「ドリームエナジープロジェクト」がオンライン通信でダンス共演するという画期的なプログラムに続き、山海塾の舞踊家として活躍する松岡大さんと「スクランブル・ダンスプロジェクト」のダンスパフォーマンス。最後は磯子のシンガーソングライター・オオモリヨウヘイさんと「サファリパークDuo」のトランペッター・野村琴音さんによるユニット「P”otters」のライブと、盛りだくさんの内容で開催しました。



©squash yokohama japan (KIMURA Keichi)

＼アート体験プロジェクト／

杉劇にこにこアート体験塾

こどもたちに時代が変わっても忘れてはならないこと、伝えていきたいことを、杉田劇場で体験してもらうプロジェクト。地域発の朗読劇、邦楽(雅楽)をプログラミング。昨年度に引き続き、小学校の特別支援学級の生徒も積極的に迎え入れ、地域の小学校へ向けアウトリーチ公演も開催いたしました。

横浜夢座 朗読「真昼の夕焼け」

実施日：2022年9月27日
参加校：根岸小学校、杉田小学校、梅林小学校、洋光台第一小学校、洋光台第二小学校6年生(計530名)

昭和20年5月29日の大空襲で、大戦禍に見舞われた横浜。当時中学生だった作者が見た市街地の悲惨な光景、その日の淡い出会いを朗読劇にしました。横浜出身の女優・五大路子さん率いる横浜夢座が、「こどもたちに戦争を知ってもらいたい」という熱い想いを伝えるため、磯子区内の小学生に向けて上演しました。



©根本浩美

アウトリーチ公演：雅楽

実施日：2022年12月16日
参加校：さわの里小学校6年生(53名)

磯子区在住の笙奏者・真鍋尚之さんとその仲間達による雅楽と舞楽を上演しました。音楽の授業でも取り上げる「越天楽」の演奏や楽器の解説、雅楽器を演奏するための練習の体験など、日本の伝統芸能に触れる機会をつくりました。

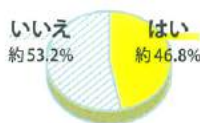


©杉田劇場

こどもたちの感想

Q1：今まで劇場に来たことはありますか？

いいえ 約53.2%
はい 約46.8%



Q2：生の音楽や劇を観てどんな気持ちになりましたか？

- 音楽や人の言葉だけであそこまで表現できたのがすごいと思いました。
- 劇を見て、本当に戦争がおきているようになっていて、とてもびっくりした。
- 日常ではスマートフォンなどで聞く音楽や劇は、あまり迫力がないが、ホールなどの劇場で聞く音楽や劇は迫力があり、自分がそのお話の中の人物になった気がした。
- はじめてで、びっくりしたり、こわかったり、いろんな気持ちになった。
- ドキドキして楽しかった。

＼いっしょに歌おうプロジェクト／

にこにこ歌おうワークショップ

実施日：2023年3月12日
講師：飯田千夏(歌) 田中健(ピアノ伴奏)
参加人数：27名

障がいのあるなしに関わらず、みんなで歌って楽しむワークショップを開催しました。今回は映画「天使にラブソングを2」で有名な『Oh Happy Day』をみんなで一緒に歌いました。コロナの影響を鑑み、今年度は1回限りでしたが、来年度からは本格的にプロジェクトを始動します。



©squash yokohama japan | KIMURA Keiichi

【演劇系プロジェクト】

杉劇にこにこ冬まつりステージ

杉劇☆歌劇団 本公演2023「RUNWAY」

開催日：2023年2月12日

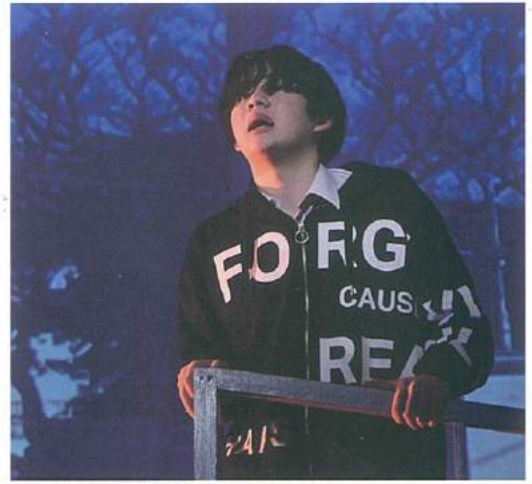
出演：杉劇☆歌劇団、中村 牧(ピアノ)

指導：井上 学(脚本・演出)、山本竹佑(歌唱)、陽向さとこ(振付)

映像協力：高梨智樹、高梨浩昭(スカイジョブ合同会社)、木村敬一、木村知子(squash yokohama japan)

入場者：123名

今年度の「杉劇☆歌劇団」は本公演を1日2公演で単独開催、自身の進路に悩む高校3年生の主人公が夢を得て、人力飛行機の製作に挑む青春像を描きました。「地元発掘映像プロジェクト」にも関連し、海から空へ飛び立つドローンの空撮映像も取り入れた内容で注目を集めました。



©squash yokohama japan (KIMURA Keiichi)

プログラムⅡ

\\ 地元発掘映像交流プロジェクト \\

地域のみなさまに、地域で活躍するスタッフと共に3年をかけて、磯子の地域を題材にした映像作品を作成するプロジェクト。

空から見るISOGO —Drone in my city

撮影日：2022年12月26日、2023年2月28日

ナレーター：小白川愛菜(賢プロダクション)

撮影：高梨智樹、高梨浩昭(スカイジョブ合同会社)

編集：木村敬一、木村知子(squash yokohama japan)

2年目となる今年度は「杉田梅」の名所として知られる妙法寺の梅の風景を、ドローンによる空撮を中心に映像作品としました。識字障がいを抱えつつもドローンパイロットとなった高梨智樹さんによる空撮で、臨場感豊かな映像になりました。杉田劇場Youtube公式チャンネルにて近日公開!!



©杉田劇場

磯子文化 ガイドマップ8

今回も2020年開催の「第49回いそご文化資源発掘隊」で廻ったNTTのケーブル名が入った電柱の紹介をはじめ、磯子の地域情報を掲載しています。今回は杉田、滝頭、根岸地区を採り上げます。地域の作業所を中心とした「美味しい情報」も！磯子区内を中心に配布中!!

